

出版記念講演会

2026年7月2日(木)
19:00~20:30

ハイブリッド開催

講演

藤間 美樹

株式会社HR&B
代表取締役
JSHRM執行役員



コメンテーター

江夏 幾多郎 教授

神戸大学
経済経営研究所



— 実務家の提言を研究者とともに問い直す —

変わらなければならない。そう感じながら、なぜ日本企業は変わらないの
実務家と研究者が、組織改革の本質を語ります。

なぜ日本企業は
変わらないのか？

真のリーダーのための
組織改革入門

株式会社HR&B
代表取締役
藤間美樹

洗練された
「縦糸」×「横糸」が
しなやかで強靱な
「布=組織」をつくる！

講談社

なぜ日本企業は変わらないのか？

真のリーダーのための
組織改革入門

現場の実感から
生まれた提言

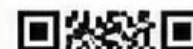
会場

〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田1-8-17
大阪第一生命ビルディング6階
＜ハイブリッド開催あり＞

参加費

JSHRM会員
無料

お申し込みは
こちら ▶



ダミー



なぜ日本企業は変わらないのか ― 実務家の提言を研究者とともに問い直す

【リード文】

変わらなければならない。多くのリーダーがそう感じながら、なぜ日本企業は変わらないのか。長年グローバル企業の人事を率いてきた実務家と、人と組織を見つめ続ける研究者が、その問いに正面から向き合います。

VUCAと人的資本経営の時代、日本流の組織運営や人事のやり方は世界標準から大きく遅れつつあります。鍵を握るのは経営トップ・経営陣の意識改革です。藤間美樹氏は新著『なぜ日本企業は変わらないのか？』で、組織を「縦糸」と「横糸」で織りなす一枚の布になぞらえしなやかで強靱な組織のつくり方を提案します。

本セミナーでは、まず藤間氏が60分にわたり本書のエッセンスを講演します。続いて、人事管理・組織研究の第一線で活躍する神戸大学経済経営研究所の江夏幾多郎教授がコメンテーターとして登壇し、研究の視点からコメントと論点を提示します。後半は、お二人によるパネルディスカッション。実務家の提言と研究者の知見が交わるなかで、議論はさらに深まります。

現場の実感から生まれた提言は、研究の視座を通すとどう捉え直せるのか。海外で得た知見を、日本企業はどのように活かせるのか。そして、経営トップを本当に動かす人事とはどのようなものか。

「実務か、研究か」ではありません。実務の手ざわりと、研究の俯瞰。その両方が交わるところにこそ、これからの人事プロフェッショナルが進むべき道が見えてきます。

日々、人と組織に向き合う人事関係者の皆様、そして人材マネジメントを探究する研究者の皆様に、明日からの一歩につながる多くの示唆をお届けします。ぜひ、議論の場にご参加ください。